

「白子町 Slow for Kids 宣言」

【宣言文】

白子町では、車を運転中に子どもの姿を見かけたら、運転手は、速やかに減速し、子どもたちが安全に安心して通行できるように、できるだけゆっくりした速度で通り過ぎるように心がけます。

【本宣言の趣旨】

本宣言は、白子町のローカルルールとして、歩道やガードレールが整備されていない道路で子どもたちの姿を見かけたら、ドライバーの皆さんが自主的に減速してくださるようお願いする呼びかけです。義務や罰則を伴うものではなく、車を運転する大人たちが「子どもたちの安全・安心を守る」という優しい気持ちを持ち、主体的に協力していただくことを目的としています。

町内には道路の幅員が狭く、すべての通学路に歩道やガードレールを整備することが難しい現状があります。路肩を歩く子どもたちと自動車との距離が近くなり、危険を伴う箇所も少なくありません。そこで、自動車を利用する大人たちの意識を高め、行動様態を改めていただくことで、実際の交通安全効果を高めることを目指します。

子どもたちの安全確保は、社会全体が責任を負うべき重要な課題です。私たちは、悲しい事故が起こってしまう前に、子どもたちをどのように守るべきかを真摯に考え、行動する必要があります。

このような考えのもと、白子町は本宣言を掲げ、地域全体で子どもたちの安全と安心を守る取り組みを推進していきます。

現在、長生郡市内の市町村においても同様の取り組みが既に進められています。白子町がこの輪に加わることで、長生地域全体から交通安全の確保に向けた大きな波を作り出し、より広い地域へと効果が波及することを期待するものです。